

校訓  
強く  
正しく  
和やかに



# 椿町中通信

スローガン  
笑顔と  
元気の  
椿町中学校

## 2月号②

令和6年2月15日(木) 第22号

### ●3月行事予定

日	曜	行事予定	給食
1	金	職員会(卒業判定)	○
2	土		
3	日	家庭人権学習の日	
4	月	図書館サポーター来校	○
5	火	公立高校一般選抜(学力)	1・2年○
6	水	公立高校一般選抜(面接)	1・2年○
7	木	交通安全の日 卒業式予行・3年修了式	○
8	金	卒業証書授与式	
9	土		
10	日		
11	月	図書館サポーター来校	1・2年○
12	火	公立高校追検査・追面接 全校道徳(神戸)	1・2年○
13	水		1・2年○
14	木	職員会(進級判定) ひまわり号来校(返却のみ)	1・2年○
15	金	公立高校一般選抜結果通知 第2次募集選抜募集人員公表 ALT来校	1・2年○
16	土		
17	日		
18	月	図書館サポーター来校	1・2年○
19	火	ALT来校 全校道徳(三好)	1・2年○
20	水	春分の日	
21	木	学校安全の日 第2次募集選抜願書受付	1・2年○
22	金	全校道徳(三木) 修了式・離任式	
23	土	学年末休業日(～3/31)	
24	日		
25	月		
26	火	第2次募集	
27	水	第2次募集結果通知	
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

### ●株式会社GF藤崎耕治社長講演会「持続可能かつ調和の街『阿南圏域』」

2月9日(金)午後、10月末の「椿町中 THE SOLAR BUNKASAI」の際に音響システムを作動させるために太陽光発電ソーラーパネルを協賛の形で無償提供していただいた株式会社GFの藤崎耕治社長様に本校にお越しいただき、1時間講演をしていただきました。演題は「持続可能かつ調和の街『阿南圏域』」。本年度の本校の「特色ある学校づくり推進事業」の仕上げに位置づけた講演会です。地域の方にも案内を出していたところ、数名の方が聞きに来てくださいました。

もともと阿南市以南の「阿南圏域」は地域資源が豊かで経済的にも活力のある地域です。将来は、今あるものと再生可能エネルギーを活用して、「阿南圏域」の発電方法を改良し、産業や教育の仕組みなどを変えていくことで、地域の力を活性化させることにつながります。そのことで、人口減少を食い止め、持続可能な状態にできるのではないかとという提案でした。

中学生にとっては難しい話であったと思うのですが、阿南市学校再編計画が進むにつれ、近い将来地域から学校がなくなるのでは・・・と、どうしても寂しくなりそうな私たちの思考に明るい展望を持たせていただける話でした。

藤崎社長様、貴重なお話をありがとうございました。

生徒の感想を載せておきます。

■私は「持続可能かつ調和の街『阿南圏域』」の話聞いて、少し難しかったけど、持続可能のためにいろいろなことを考えていると知って驚きました。考えるだけでなく、実際にしていることも知って、すごいと思いました。太陽光発電では100MWの発電所を完成させたこと知りました。風力発電事業を通して脱炭素化を推進し、持続可能な社会の実現を目指していることを知ってすごいと思いました。阿南市は自然豊かな街と聞いてうれしかったです。私はこれから持続可能な社会をつくるために小さなことから協力したいです。例えば、給食などを残さずに食べたり、買い物ときはエコバッグを使ったりしたいです。未来の地球が平和になったらいいなと思います。

■今までの阿南市の人口の動向を見ると、少しす

つ人は減っていて高齢者の数が増えていっていたので、僕も「このままゆるやかに椿町ごと消えていっちゃうのかな」と寂しいことを思っていました。しかし、今日、藤崎社長のお話を聞いて、「阿南市は世界で見てもかなり裕福な場所であること」「やりようによっては数十年でかなり発展することができる」という話を聞いて、阿南市も椿町も頑張れば後世にも残していける希望が湧いたのでよかったです。僕は将来どこへ行くのかはまだ分からないですが、生まれ育った町が好きなのも誇りに思うのも変わらないので、この素晴らしい自然と文化を守っていけるように頑張ろうと思いました。



### ●第3回学校運営協議会(コミュニティスクール)

2月9日(金)の夜、本年度3回目の椿町中学校区学校運営協議会を行いました。椿小学校・椿泊小学校・椿町中学校の順に今年度の取組の成果と課題を発表し、意見交換をしました。後半は、来年度へ向けて、「地域と学校が協力して子供たちのためにできること」をテーマとして、グループ毎に意見を出し合い、全体共有しました。

学校再編の具体案が出て、自分たちの学校がどうなっていくか不安なまま戻すばかりの状態では迎えるのではなく、どんな状況でも学校の主役は子供であり子供の成長を願って学校の動きを活性化させるために、地域と学校が一緒になってできることの具体的な案がたくさん出てきました。出てきたご意見をもとにして、来年度の計画を立てていきます。

学校運営協議会の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、今後ともますますのご協力をお願いいたします。



### ●全校道徳「続 ぼくを探しに ビッグ・オーとの出会い」

2月13日(火)の1校時、全校道徳を行いました。教材は「続 ぼくを探しに ビッグ・オーとの出会い」です。

「かけら」の形をした主人公が、自分の形を受け入れることのできる丸い形を探すのですが、なかなか出会うことができません。自分の形がピッタリとはまる丸い形にやっと出会えたと思ったら、自分の形がだんだんと成長し、しっくりこなくなって離れてしまします。

そこで、「かけら」は、きれいな丸い形の「ビッグ・オー」と出会います。「ビッグ・オー」は、「かけら」を受け入れることのできる形ではありません。「かけら」は「ビッグ・オー」から「私は君を受け入れることはできない。自分で動いて探すことだな。」と忠告を受けます。でも、「かけら」は動きにくい形をしているため、なかなか動き出そうとはしませんでした。

しかし、時が流れ、動きにくい形であることを理由にして動かないのであれば、変化は起こらないことに気づいた「かけら」は、動きにくいながらも、力を込めて一歩ずつ転がりながら、また自分に合う丸い形を探しに動き始めます。そうするうちに、「かけら」の角が取れ、徐々に丸く削れていき、自由に動くことのできる形に変化しました。

このような話から、「かけら」である私たち生徒・教職員とともに、今後どう生きていけばいいのか、考えることのできた時間となりました。

